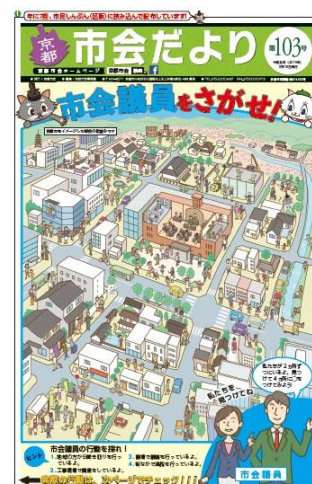


## 市会だより第103号におけるアンケートの結果について

市会だより第103号（令和元年9月15日発行）において実施した読者に対するアンケートの結果は、下記のとおりです。

記



【市会だより第103号 表紙】

### 1 アンケート回答者

(1) 回答者数 178人

(2) 回答者属性

#### ア 年代

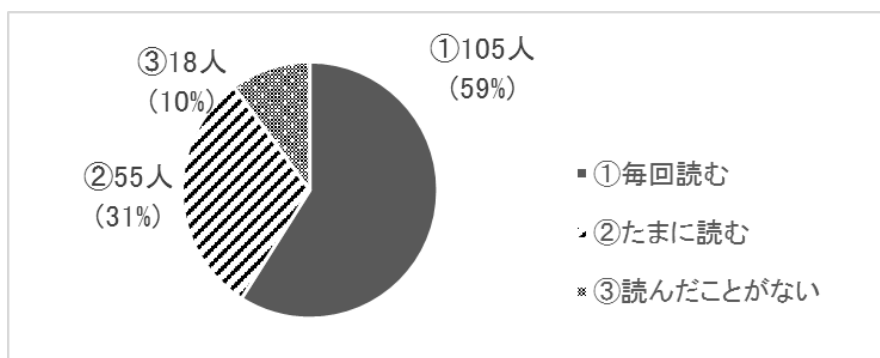
年代	回答者数(割合)
20歳未満	1人(1%)
20歳代	10人(6%)
30歳代	23人(13%)
40歳代	30人(17%)
50歳代	38人(21%)
60歳代	30人(17%)
70歳代	40人(22%)
不明	6人(3%)

#### イ 行政区

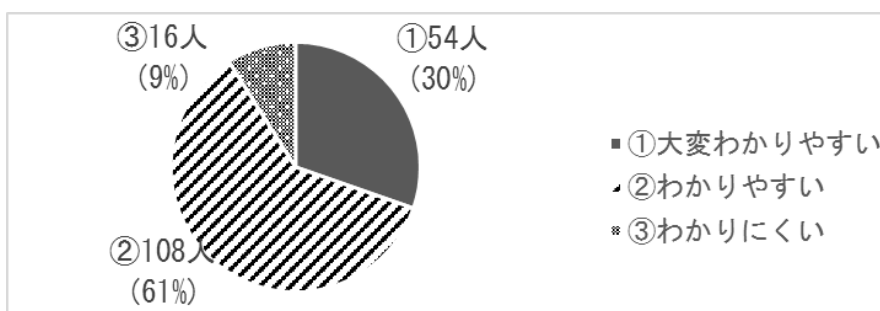
行政区	回答者数(割合)
北区	15人(8%)
上京区	12人(7%)
左京区	22人(12%)
中京区	21人(12%)
東山区	3人(2%)
山科区	22人(12%)
下京区	9人(5%)
南区	8人(4%)
右京区	21人(12%)
西京区	13人(7%)
伏見区	27人(15%)
市外	4人(3%)
不明	1人(1%)

## 2 アンケート結果

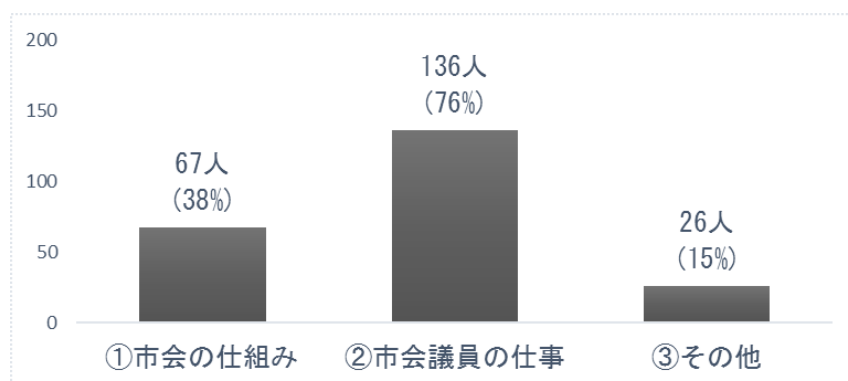
Q1 今号以外で、これまでに市会だよりを読んだことがありますか。



Q2 今号の特集記事「市会議員をさがせ！」について、内容はわかりやすかったですか。



Q3 今後、特集記事として読んでみたいテーマはありますか。(複数回答可)



<③その他の具体例> ※以下、主なものを抜粋・集約

- ・ 代表質疑・質問の中継はテレビでも見ているが、(それ以外の)日々の活動等をもっと知りたいと思う。
- ・ 市会議員の一日、立候補の動機、市会がない時の一日。
- ・ 小学生にも分かるレベルの内容。

#### Q 4 今号への感想や市会だより全般への提案などをお聞かせください。

〈以下、主なものを抜粋・集約〉

##### 内容に関するもの

- ・ 市会に関しては、普段は全く分かりにくいこととして捉えていましたが、「こんなところに市会議員」を見て、活動内容を初めて知ったことで理解が得られました。
- ・ いちから分かる！京都市会がとても分かりやすかったです。子どもや若者が興味を持ちやすい内容になっており、京都市会がより身近に感じられました。
- ・ クイズ形式で興味を持ってました。
- ・ 今号は「市会議員をさがせ！」というゲームから入り、市会議員の活動をイラストや写真で解説していて分かりやすかったです。
- ・ 子ども（小学生）が理解できる内容を希望します。
- ・ 具体的な活動事例とその成果を掲載してほしいです。
- ・ 市会が開催されていない時期に、議員が取り組まれている事柄について知りたい。

##### デザイン等に関するもの

- ・ 紙面がカラーで、文字も大きめに書かれていたので読みやすく、子どもからお年寄りまで分かりやすい内容になっていると思いました。
- ・ 「いちから分かる！京都市会」の記事で、若い人から高齢者の6人のイラストがマスコットキャラクターと会話しているところで、どの年齢層にも向けて作られている紙面だと伝わってくる。
- ・ 写真やイラストで市会議員さんの活動内容が大変よく分かりました。報告会や街頭演説など、市民に活動内容を周知してもらえよう努力されていることも好感を持ちました。市民の意見や要望を聞いてもらえる機会として、地域のイベントにもより一層積極的に参加してほしいです。

##### その他

- ・ すごく分かりやすかったので、これを機会に関心を持って、（市会だよりを）見たり、提案を考えていきたいと思っています。
- ・ 一度市会を見に行きたいです。
- ・ 市会に興味を持てるかどうかは、いかに身近に感じることができるかに関係すると思うので、アピールし続けることが大事だと思います。
- ・ 特集記事「市会議員をさがせ！」は、政治はまだ分からない子どもでも、政治に興味を持つ良いきっかけになるのではないかと思います。自分の住んでいるまちの市会をはじめとして地方政治への理解を深めることで、ひいては国民の政治意識が高まるのではないかと考えました。